

<練習問題>

比熱が大きい物質Aと比熱が小さい物質Bを100°Cに熱して、

それぞれ20°Cの水100gに入れた。どっちの方が温度が高い？

比熱が大きいということは「温めるのにエネルギーがたくさん必要」ってこと。だから比熱が大きい方がたくさん熱エネルギーを持っていると考えられる。つまり水を温めるのに使えるエネルギーをたくさん持っているという事。**正解はA。**

<練習問題>

比熱が大きい物質Aと比熱が小さい物質Bを0°Cに冷やして、

それぞれ20°Cの水100gに入れた。どっちの方が温度が高い？

今度は水の持つ熱量を物質A,Bがそれぞれもらっていく。比熱が大きいAはたくさんもらわないとあたまらない。比熱の小さいBは少ないエネルギーですぐに温まる。だから温度が高いのはB。**正解はB。**

**熱の伝わり方は3つ。
伝導、対流、放射！**

伝導

高温の固体から低温の固体へ熱移動すること



火による伝導

伝導は

「物質の内部を熱が移動すること」

金属は熱伝導率が高いから、片方を熱すればあっという間にもう片方も温まるね。逆に布とか、プラスチックは熱伝導率が低いのであまり熱が伝わっていない。